

知られざる歴史秘話を紹介

企画展

「幕末維新期の郷土史話」

郷土館ミュージズで好評開催中



今から約150年前に坂東市で起こった知られざる歴史的事件を紹介する企画展が坂東郷土館ミュージズで開催され、多くの見学者が市内外から訪れています。企画展では、天狗党争乱（1864）に関わり岩井で処刑された若き尊攘志士や、戊辰戦争（1868）のさなかに発生した局地戦「岩井戦争」、西南戦争（1877）に従軍・戦死した若者たちをテーマに、遺族が保管してきた遺品や市内



に残る石碑などの関連資料を展示しています。さらに、同時期に活躍した金久保陶庵、間中雲颯、間中節齋ら郷土人の業績も併せて紹介しています。

見学した方々は「このような出来事があったのを初めて知った」「聞いていた事実を詳しく知ることが出来た」などと話していました。

会期は1月31日（日）まで。この機会にぜひ郷土の歴史に触れてください。

郷土の歴史を物語る資料を多数展示しています



西南戦争で戦死した兵士の招魂軸



岩井戦争で使用されたという
大砲の砲弾(上)と
新政府軍が残っていた茶釜(下)



岩井で斬首された志士の名が刻された殉難志士之碑
(岩井第一小学校)

▼すぐにお金を振り込まない。お金を振り込む前に、家族や警察に相談してください